

平成30年度開府500年を契機とするVRコンテンツ開発等業務委託優先交渉権者選考審査基準

No.	審査項目	評価項目	配点	着眼点
1	企画提案書	VRコンテンツの制作 (1)	20	<ul style="list-style-type: none"> ○本事業の業務目的及びコンセプトを踏まえた提案内容となっているか。 ・約500年前及び約150年前の甲府の歴史を感じることができるもの(必要に応じ学識経験者の監修を受けるもの) ・最新の画像処理技術や機材等を駆使して制作開発し、疑似体験感・高い臨場感・没入感・驚きを得られるもので、本市への誘客に繋がるコンテンツとなるもの ・ターゲットを明確にし、そのターゲットが「甲府へ行ってみよう」「VR体験したい」といったポジティブな感情を醸成するもの ・甲府の歴史や文化、地域資源などの情報発信ツールとして活用できるもの ・外国語に対応するもの(英語は必須)
2		VRコンテンツの制作 (2)	10	<ul style="list-style-type: none"> ○高精細3次元CGや実写等による360°VR映像を制作する提案となっているか。 ○1コンテンツあたりの長さは3分～4分程度となっているか。 ○スマートフォンなどの携帯端末により視聴可能なものであり、アプリケーションを使う場合のダウンロードについて、それぞれのOSから入手可能なものであるか。
3		安全対策等	10	<ul style="list-style-type: none"> ○コンテンツを導入した場合のユーザーの安全対策等が適切に行われる提案となっているか。 ○VRコンテンツ特有の「VR酔い」やヘッドマウントディスプレイを用いた子どもの利用についての対策について提案されているか。
4		活用提案	20	<ul style="list-style-type: none"> ○導入後の効果的な活用策を提案するものとなっているか。 ・コンテンツ制作後の具体的なプロモーションプランを含めた活用提案 ・地域資源を効果的に活用した地域経済の活性化につながるコンテンツとしての活用提案 ・郷土愛を醸成する学校教育や生涯学習の教材としての活用提案 ○平成31年度4月オープン予定の「(仮称)史跡武田氏館跡ガイダンス施設」との連携について提案されているか。 ○本市が平成29年度に制作した「小江戸甲府VR」との連携について提案されているか。
5		VRコンテンツのPRに関わる提案	10	<ul style="list-style-type: none"> ○広く県内外の人々にPRすることを目的にPRイベントの年度内実施について提案されているか。 ○VRコンテンツの利用促進のためのチラシ等に関するデザイン提案及びデータ作成(納品)に関して提案されているか。
6		保守・管理	5	○保守・管理が適切に行われる提案となっているか。
7		追加提案	10	○本市が求める仕様書の要件以外で、独創的で具体的な提案が示され、それらが実施可能であり、有益な提案となっているか。(価格提示の範囲内で行う提案)
8	業務実施体制調書	配置人員等	5	○実施体制に関し、本業務に関連した豊富な経験を持つ管理責任者及び担当者が業務量に応じて適切に配置され、役割が明確で市の負担を軽減するような提案となっているか。
9	業務工程表	業務工程	5	○詳細なスケジュールが適切に示されており、実効性の高い業務工程となっているか。
10		役割分担	5	○役割分担が具体的に提案されており、市の負担を軽減するような提案となっているか。
11	プレゼンテーション	説明能力	5	○ポイントをおさえた分かりやすい説明であり、質疑応答への的確な対応がされているか。
12		意識	5	○業務に対する取り組み意識が高く、熱意があるか。
13	提案価格書	提案価格	10	○提案価格(税込)について評価する。
計			120	